

## 「羽田空港研修：国際線ターミナルを極めよう」研修終了報告

2017年 9月12日実施

JGA 第一支部

9月12日（火）午後14:00-17:00「羽田空港研修：国際線ターミナルを極めよう」は開催されました。参加者はJGA正会員26名、委員2名、大岡事務局長の29名でした。関東圏のみならず熊本、愛知からもお越しいただきました。昨年に続く第二弾の羽田空港研修では、2020年のオリンピックに向けて発着便大幅増便、それに対応しての空港施設が益々充実している羽田国際線ターミナルに焦点を絞っての講習とターミナルの実地見学が行われました。研修は三部構成でした。

第一部は羽田国際線ターミナル内の研修室にて東京国際空港ターミナル株式会社（TIAT（株））様による講習。今や成田空港を超える日本最大面積になった羽田空港では24時間運用の本格的な国際線ターミナルを含めて2020年東京オリンピック時には飛行機発着数は現在の1.5倍に増える予定。世界最高水準の5つ星を獲得している等、多いに期待を持てる内容でした。



第二部は参加者は3グループに分かれて、ビジターパスをご用意頂き特別に出国検査後の保安地区にも立ち入れたので、海外旅行気分を味わいながらターミナルを見て回りました。市中免税品受け取りカウンター、トランジット用のホテル、ムスリムの祈祷室、チャーターバス発着場所、江戸小路の日本伝統的土産店やレストラン、四分の一と縮小サイズの日本橋、江戸図屏風レプリカ等と近代的な多機能性を持ちながらも日本の伝統文化を持つ羽田国際線ターミナルを堪能しました。視察後の第三部は研修室に戻りQ & A.



参加者からはガイド仕事でお客様をお連れしてすぐに役立つ情報を得られました。丸一日いても飽きなく楽しい場所との感想も出ました。随時変容してゆく国際空港ターミナル研修は次年度以降も継続して頂けるようお願いして研修を終了しました。